

- 問1 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものと最も適切なものはどれですか。(2018年 熊本県公立入試 類似)
- シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため
 - 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため
 - 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため
 - 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため
- 問2 近畿地方の産業について述べた次の文章のうち、空欄にあてはまる最も適切な語句を選択肢から選びなさい。「奈良県南部に位置する紀伊山地では、多雨な気候や急峻な地形を活かした林業が古くから盛んである。この地域で産出される木材は、建築資材などに用いられる高品質な()として全国的に知られている。」(2021年 福島県公立入試 類似)
- 吉野すぎ
 - 木曽ひのき
 - 秋田すぎ
 - 屋久すぎ
- 問3 阪神工業地帯に位置する東大阪市は、日本を代表する「ものづくりのまち」として知られています。この東大阪市の工業的な特徴について、名古屋や横浜市といった他の工業都市と比較した際の傾向として正しいものはどれですか。(2026年 静岡県公立入試 類似)
- 単位面積当たりの事業所(工場)の数が非常に多く、密集している。
 - 製造品出荷額が全国の市町村の中で最も高い数値を示している。
 - 大規模なコンビナートが海岸沿いに広大な面積を占めている。
 - 一事業所あたりの従業者数が他の大都市に比べて極めて多い。
- 問4 日本の都市開発において、神戸市のように山地を削って住宅地を造成し、その土砂で海を埋め立てて人工島を築く手法がとられることがあります。1975年から1980年にかけて須磨区の人口が急増した背景にある、都市基盤整備と人口動態の関係を説明したものと最も適切なものを選びなさい。(2026年 神奈川県公立入試 類似)
- 郊外の丘陵地に整備されたニュータウンにおいて、住宅団地への入居が開始されたため。
 - 都心部での再開発が完了し、職住近接を求める層が周辺区から流入したため。
 - 大規模な人工島の造成が完了し、区内の全住民が島内の新市街地へ移住したため。
 - 高速道路網の整備により、近隣県から農村部への逆都市化現象が起きたため。
- 問5 日本の都道府県別の工業統計において、全国平均と比較した際の大阪府の事業所の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。(2022年 栃木県公立入試 類似)
- 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。
 - 従業員300人以上の大規模な工場が、全国の都道府県の中で最も多い。
 - 1事業所あたりの製造品出荷額が、輸送用機械を中心に全国で最大である。
 - 小規模な事業所は激減しており、現在は大規模な外資系工場が大部分を占めている。
- 問6 滋賀県における気候の地域差について、北部の地点と南部の地点の雨温図に見られる特徴を比較した記述として、最も適切なものはどれですか。(2026年 兵庫県公立入試 類似)
- 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の時期に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。
 - 北部の地点は一年を通して降水量が極めて少ない地中海性気候に近いが、南部の地点は梅雨の時期にのみ降水が集中する。
 - 北部の地点は標高が高いため一年中気温が低いままであるが、南部の地点は冬でも氷点下にならないほど温暖である。
 - 北部の地点は冬の季節風を山地が遮るため降水量が減るが、南部の地点は冬に太平洋からの湿った風を受けて積雪量が増える。
- 問7 近畿地方の府県を比較した統計において、二〇一九年の工業製品出荷額が突出して高く、二〇二二年の重要文化財指定件数も全国有数の規模である一方で、二〇一八年の住宅一戸建率が相対的に低くなっている県として、最も適切なものはどれか。(2023年 徳島県公立入試 類似)
- 兵庫県
 - 滋賀県
 - 和歌山県
 - 奈良県
- 問8 日本の主な工業地帯の出荷額の内訳において、金属や化学などの重化学工業の割合が高い一方で、食料品工業の製造品出荷額が全体の約十一・六パーセントを占め、他の中京工業地帯や京浜工業地帯と比較しても食料品の割合が極めて高い特徴を持つ工業地帯はどこですか。(2020年 岡山県公立入試 類似)
- 中京工業地帯
 - 京浜工業地帯
 - 阪神工業地帯
 - 北九州工業地帯
- 問9 和歌山県では農業産出額に占める果実の割合が非常に高いですが、このように果樹栽培が盛んになった地理的背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。(2020年 兵庫県公立入試 類似)
- 黒潮の影響を受けた温暖な気候であり、水はけが良い傾斜地が多く存在するため。
 - 広大な平野を活用し、大型機械を用いた大規模な土地利用型農業が行われているため。
 - 冬の積雪量が多く、その雪解け水を活用した灌漑設備が整っているため。
 - 都市近郊に位置しているため、輸送園芸農業として野菜の施設栽培が発達したため。
- 問10 京都市などの歴史的な都市では、建物の高さやデザイン、屋外広告物の色彩などに対して、法律や条例に基づいた厳しい制限が設けられています。このような規制を行う主な目的として、最も適切な説明はどれですか。(2020年 佐賀県公立入試 類似)
- 都市の近代化を促進し、最新の建築技術を導入した高層ビルを増やすため
 - 歴史的な街並みを維持することで、地域の文化や観光資源を次世代へ継承するため
 - 土地の価格を抑制し、若年層が中心部に住みやすくするための住宅政策として
 - 工業団地を誘致して製造業を活性化させ、地域の経済成長を最優先するため
- 問11 京都市の中心部において、道路が東西と南北に直交して規則正しく並んでいる道路網の様子は、ある伝統的な遊戯の道具に例えて何と呼ばれますか。(2018年 熊本県公立入試 類似)
- 碁盤の目
 - 放射状の街路
 - 門前町の迷路
 - 環状道路
- 問12 日本の諸地域における「ニュータウンの高齢化」に関連して、特定の時期に同じような世代が大量に入居した地域で、将来的に起こる現象や課題の説明として最も適切なものを選びなさい。(2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。
 - 若年層が常に流入し続ける仕組みがあるため、小中学校の増築が何十年にもわたって必要とされる。
 - 高齢者の割合が増える一方で、子供の数も急増するため、多世代交流が自然に促進され活気が維持される。
 - 住宅の建て替えが住民によって一斉に行われるため、街の景観や機能が常に最新の状態に保たれる。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問2	答え 1 吉野すぎ	奈良県吉野地方は、日本を代表する造林地の一つです。紀伊山地の豊かな自然環境のもとで、密植（木を密集させて植えること）などの伝統的な技術により、年輪が細かく強度の高いスギが生産されています。長野県の本曽ひのきや、秋田県の秋田すぎと並んで日本三大美林の一つに数えられることもあります。
問3	答え 1 単位面積当たりの事業所（工場）の数が非常に多く、密集している。	阪神工業地帯に位置する東大阪市の最大の特徴は、中小工場の圧倒的な集積です。名古屋市や横浜市のような他の大都市と比較した場合、市の面積は小さいものの、事業所（工場）の密度が非常に高いというデータが得られます。これは、限られた土地に多数の中小工場がひしめき合っている「ものづくりのまち」としての性格を反映したものです。
問4	答え 1 郊外の丘陵地に整備されたニュータウンにおいて、住宅団地への入居が開始されたため。	神戸市の統計資料から読み取れる須磨区の急激な人口増加は、須磨ニュータウンという大規模な都市基盤整備の結果です。1970年代後半は、都市に流入した人口を収容するための住宅供給が喫緊の課題であり、自治体主導して山地を切り開くなどの開発を行い、新しい住環境を整えたことが人口増加の決定的な理由となりました。
問5	答え 1 従業員10人未満の小規模な事業所が占める割合が、全国平均よりも高い。	大阪府、特に東大阪市や八尾市などの地域には、高度な技術力を持つ中小企業の工場が集積しています。工業統計調査の結果においても、従業員が10人未満の小規模な事業所が占める割合は70%を超えており、全国平均を上回る高い数値を示しているのが大きな特徴です。これらは「街工場」として日本のものづくりを基盤から支える役割を担っています。
問6	答え 1 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の時節に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。	滋賀県は一つの県の中でも気候の境界に位置しています。北部は冬季の降水量（積雪）が多い日本海側気候、南部は梅雨や台風の影響を強く受ける内陸性・太平洋側気候の特色を持っています。気温の変化については、南北で大きな差はなく、どちらも季節ごとの変化が明確な温帯の気候を示します。
問7	答え 1 兵庫県	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地帯を擁しているため、近畿地方の中でも工業製品出荷額が非常に高いという特徴があります。また、古くから開けた地域であり、姫路城をはじめとする重要文化財も豊富です。その一方で、神戸市や阪神間の都市部において人口密度が高く、マンションなどの集合住宅が普及しているため、住宅一戸建率は他の県に比べて低くなる傾向にあります。
問8	答え 3 阪神工業地帯	大阪府や兵庫県を中心とする阪神工業地帯は、金属や化学などの重化学工業が盛んであるとともに、周辺に巨大な消費地を抱えていることから、食料品工業の割合が高いことが大きな特徴です。中京工業地帯は機械工業の割合が圧倒的に高く、京浜工業地帯も機械工業が中心ですが、阪神はそれらと比較して食料品工業の製造品出荷額が際立っています。
問9	答え 1 黒潮の影響を受けた温暖な気候であり、水はけが良い傾斜地が多く存在するため。	和歌山県は黒潮が流れる太平洋に面しており、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。また、県域の多くを山地が占めており、果樹栽培に適した「日当たり」と「水はけ」の条件を満たす傾斜地が多いため、古くからみかんや梅などの果樹園が斜面に作られてきました。これに対し、広大な平野は北海道、雪解け水の活用は北陸地方、輸送園芸による野菜栽培は宮崎県や高知県などの特徴です。
問10	答え 2 歴史的な街並みを維持することで、地域の文化や観光資源を次世代へ継承するため	歴史的な景観は、その土地が歩んできた歴史や文化を象徴する重要な資産です。建物の高さや色彩に制限を設けて周囲の環境と調和させることで、街全体の伝統的な雰囲気や景観を損なわないようにしています。これは単なる保存だけでなく、観光資源としての価値を高め、地域の誇りを将来にわたって守り続けることを目的としています。
問11	答え 1 碁盤の目	平安京は中国の唐の都である長安をモデルに設計されました。東西に通る「条」と南北に通る「坊」を組み合わせた「条坊制」という都市計画に基づいて建設されたため、道路が直角に交わる格子状の街並みが形成されました。この整然とした区画が、囲碁で使う盤に似ていることから「碁盤の目」と呼ばれています。
問12	答え 1 住民がほぼ同時に高齢者となるため、介護施設の不足や、商店の閉鎖による買い物難民の発生が深刻化する。	特定の時期に一気に入居した地域では、住民の加齢が同じタイミングで進行します。これにより、医療・介護ニーズが短期間に爆発的に増加したり、住民の外出機会が減ることで地域の商店街が衰退し、日常の買い物が困難になる「買い物難民」の問題が発生したりします。これは、計画的に作られたニュータウンが抱える、人口構成の偏りに起因する現代的な社会課題です。